

2級 (R)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	ち	か	か	つ	う	ち	ぬ	か	な	は	に	し	せ	が	せ	ば	へ	さ	ひ	く	し	ろ	ほ	ち	き	せい	こう	ほ	ち
た	ま	め	ら	む	や	ぎ	ぐ	た	や	ん	そ	ゃ	じ	ん	ん	ん	い	い	し	り	う	ん	く	ん	し	い	し	て	う
い	な	こ								かん	う	ふ	よう	しょう	ちゃ	せん	せん	い	しゅ	り	じょう	じょう	じ	しょう	が	しょう	ん	う	よう

1×30 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	イ	エ	ア	ウ	エ	オ	ア	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
白	行	方	じ	日	ハ	糸	又	冂	長

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
コ	カ	キ	ウ	ク	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
錦	誇	遺	流	謹	果	百	冬	平	懲	書き取り
上	大	憾	言	嚴	敢	遍	扇	等	悪	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
触	障	傘	惨	枢	数	梗	拘	霸	派
		下	禍	機	奇	塞	束	権	遣

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
妊	秀	双	憤	交	迅	没	寡	秩	湧
娠	逸	壁	慨	渉	速	落	黙	序	出

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
困	比	頂	押	本
碁	肩	戴	印	邦

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
遮	滅	鍛	挟	芳
ら	び	える	ま	しい

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
騰	道	活	共	送	誤
騰	洞	喝	享	壮	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
畳	歳	覆	且	忌	藻	兆	滴	一	叱	目	襟	紛	頓	由	緻	余	肖	供	愛
	月							肌	異	利		糾	挫	緒	密	薰	像	養	猫

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
こ	う	い	う	か	た	よ	は	か	ま	は	じ	ぜ	ぶ	へ	し	は	せ	あ	こ	め	よ	た	ゆ	ぜ	き	り	し	ぎ	へ
う	け	い	ず	い	だ	い	な	ま	ま	く	ん	ん	ん	い	よ	い	い	い	ん	え	し	う	う	ん	ん	し	じ	い	
む	た	た	ま	づ	だ	い	お	だ	ゆ	ち	り	し	けん	ゆ	さい	え	し	し	き	き	う	よ	ば	げ	う	う	じ	い	

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	イ	エ	ウ	ア	イ	ウ	ア	エ	ア

(三) 熟語の構成

(20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
戸	山	隸	車	弓	火	心	衣	之	齊

(二) 部首

(10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
カ	ウ	キ	コ	ク	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
慮	帆	蛇	我	離	勸	恥	鋭	床	獸	書き取り

(四) 四字熟語

(30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
江	重	泣	及	禍	菓	腐	負	送	徹

(六) 同音・同訓異字

(20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
死	非	抹	混	邸	濃	高	飢	柔	中
角	凡	消	乱	宅	縮	慢	餓	弱	枢

(五) 対義語・類義語

(20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
炎	奉	双	補	軌	
症	納	眼	償	道	
		鏡			

(九) 書き取り

(50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな
浸	覆	薄	涼	踏	
っ	う	め	しい	ま	
				える	

(八) 漢字と送りがな

(10) 2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
頒	看	奪	確	迅	誤
販	患	脱	獲	尽	正

(七) 誤字訂正

(10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
磨	苗	居	戻	仰	潤	鈍	塩	据	沸	緊	宮	比	警	釀	選	秩	頑	素	文
		眠					漬		騰	迫	殿	較	戒	造	択	序	固	朴	豪
															肢				

3級 (R)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
かみふぶき	かたまり	ほどこ	した	きも	ひそ	くず	へだ	ひあ	あ	と	り	ふん	きよえい	かきよう	ほうけん	ほんい	よくあつ	おんとう	ひくつ	めっそう	らし	かくまく	ばんたん	きろ	ちんつうぎ	あいぞう	せんけん	がいねん	こうえつ

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
才殖	ウ踏	ア伏	オ魂	イ恨	ウ困	ア霊	エ零	ウ齡	イ抵	オ締	ア帝	イ膨	ウ房	エ謀

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ア宴	キ焦	ウ尿	コ撮	イ硬

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	ウ	ア	オ	エ	イ	ア	エ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ白	ウ之	エサ	イ行	エ口	ア辛	ウ一	イ馬	ア口	イ酉

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
稚	弁	断	非	入	害	速	模	統	揺

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
怠ら	鋭く	備え	漏らす	改める

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
東西	三文	来歴	哀楽	両得	有為	鯨飲	天衣	博学	順風

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
委移	広公	集収	裁採	帳調	誤正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
田舎	汗	又貸	浅瀬	報	淡	程	手錠	矛盾	絶妙	炊飯	免除	偶然	餓死	出没	一貫	豪華	衰退	廊下	爆笑

(十) 書き取り (40) 2×20

4級 (R)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あぶらあせ	ひま	すわ	こうむ	こよみ	かげ	か	せば	い	まど	ひふ	じんじょう	ようし	しはん	えいゆう	れつか	しゅうらい	ぜつきよう	もうはつ	したく	とくちよう	いぜん	ぼうかん	えんじよ	とうそう	みんぞく	あくりよく	きやつこう	ごうせい	しゅにく

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	オ	イ	ア	イ	オ	ウ	ウ	エ	オ	ウ	エ	ア
刺	覚	咲	賦	布	浮	項	香	抗	堤	程	弟	干	勸	歎

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
カ	イ	ア	ケ	キ
紅	舗	潔	搬	端

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	エ	オ	ア	イ	ア	エ	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	エ	イ	ウ	エ	ア	ウ	イ
又	手	至	皿	日	り	巾	穴	疔	霽

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
警	互	屈	密	永	尾	留	満	借	念

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
鮮	拝	暴	甘	散
やかな	む	れる	え	らかし

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
壁	伝	存	果	利	明	放	鋭	旧	望

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
改	剤	姿	点	辺	誤
開	材	志	展	変	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
寝	贈	鎖	大粒	危	振	床	吐息	舞台	雑誌	検討	良質	一撃	影響	勤勉	方針	巨体	貯蓄	地盤	完結

(十) 書き取り (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つ	す	ゆう	く	ひ	こう	した	い	ね	い	ほ	しゃ	さ	しん	は	お	い	ど	し	あ
く	い	らん		ひ	ほ	た	た	あ	た	ね	そ	が	こ	っ	さ	ひ	よ	た	
え	し	せん		ょう	しゃ	が			だ	み	う		く	き	な	ょう	こ	た	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
6	2	12	3	8	6	7	3	9	5

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
キ	い	ウ	き	ケ	お	エ	あ	コ	か

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	エ	ア	エ	ア	イ	ア	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
巖	垂	敬	並	縮
しい	れる	う	べる	む

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
異	宣	域	割	簡	朗	臨	段	閉	亡

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
棒	署	衆	専	給	源	模	宇	射	片

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
境	郷	件	券	傷	将	均	筋	映	移

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	ア	エ	イ	エ	ウ	ア	ウ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ウ	エ	ク	ケ	オ
コ	ア	イ	カ	キ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
宝	染	討	改	預	劇	宅	幕	拡	訳	裁	降	貴	看	俳	濟	呼	我	体	干
		論	革			配		張				重	板	句				操	

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (R)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	け わ	かい しゅう	み ゃく	つ く	わた ぐも	ぎ ごうせい	か こ	とう ごう	こ ころよ	ほ ご	けん せつ	か ぎ	ゆ る	つ	ま	せい ふく	こ くさい	し ょうじょう	ど うぞう

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
夕	夕	貝	ケ	車	キ	ハ	工	言	才

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
易 しく	述 べる	率 いる	移 す	構 える

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	イ	エ	ウ	ア	エ	ア	イ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11	4	6	1	11	7	12	8	8	5

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
準	任	独	災	術	適	復	断	仮	非

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
則	精	属	貯	解	職	素	効	団	故

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
衛	永	営	借	貸	判	犯	貿	防

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	ア	ウ	エ	イ	ア	ア	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
キ	コ	エ	サ	ア	カ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
歴 史	燃	勢	条 件	寄	破	比	増 水	原 因	指 導	航 海	略 図	眼 科	迷	招 待	豊	夢	粉 雪	内 容	弁 当

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	さ か	が い と う	か ん け い	ま と	か	し お	み ん げ い ひ ん	ね っ し ん	ほう ち ょう	え い ご	は な た ば	は く ぶ つ か ん	き よ う り よ く	あ	あ ん が い	さ	つ ら	か お	ま ん て ん

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	イ	イ	ア	ウ	ア	イ	ウ	ア	あ	よ く し つ	す え	し ゅ う ま つ	た よ	べ ん り	わ	い ち り ん し ゃ	つ	め ん せ き

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
未	周	席	然	笑	イ	ア	イ	イ	ア	ア	ア	イ	ア	イ	総画数					何画目				
															15	16	9	18	12	5	10	4	8	3

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

ウ				イ				ア				7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	加 わ る	静 か な	別 れ る	祝 う	借 り る	低 く	覚 ま す		
側	信	伝	位	府	康	底	宿	察	害	(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7								

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

五		四		三		二		一		8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	旗	機	省	清	刷	札	衣	以
エ	イ	ウ	ア	オ	エ	イ	ウ	ア	オ	(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8							

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
浅	議	残	戦	録	願	灯	熊	特	必	愛	仲	選	要	極	典	求	変	松	昨

(十一) 漢字 (40) 2×20

2022年度 第3回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2023年2月18日

（社）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 北風がふいて寒い一日だった。
2 ひな祭りの人形をかざりつける。
3 テストの点数は予想どおりだった。
4 体育の時間にサッカーをした。
5 あらった皿を洗いぬいでいた。
6 絵地図を見て町の様子を話し合う。
7 あらすじを短い文章にまとめる。
8 理科室のたんに薬品がならぶ。
9 目の前をねがが横切った。
10 町には県立の高校が二校ある。
11 植物園のうの花がさき始める。
12 うどんの湯気でめがねがくもる。
13 教科書の三ページを開く。
14 石につまみずいて地面に手をついた。
15 親指でおはじきをはじく。
16 大事な試合に負けてくやしかった。
17 公園の池にうすい氷がはっている。
18 弟の歯が生えそろうった。
19 平泳ぎができるようになった。
20 午後は天気が悪くなるだろう。

重 有 君 世 勉 整 運 化 病 神
(4) (6) (2) (5) (8) (16) (11) (4) (6) (9)

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

10 1X10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上とほんたいの読みを下の空欄に書きなさい。

- はじめ (終)わり
点火 (消)火
にげる (追)う
すてる (拾)う
止まる (進)む

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

20 2X10

練習・黄緑 研究所・空想 放送室・風速 ため息・意見 図書係・代表

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

20 2X10

- 合かくの知らせが来て(安)心した。
二けたのたし算を(暗)算でする。
父の小さいころの(写)真を見つけた。
医(者)がけが人の手当てをする。
電話をかけてビザを(注)文する。
道に電(柱)のかがのびている。
なっ(豆)をこはんにかけて食べる。
今日はいつもより早く(登)校した。
水族(館)でイルカのショーを見た。
物語を読んで(感)動したことを話す。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

10 1X10

- 母は急用ができて朝早く出かけた。
雨がふってきたので急いで帰る。
兄と自転車て湖を一しゅうした。
けわしい山道で転びそうになった。
そろばんのテストで実力をためす。
赤い木の実を小鳥がついばむ。
列車が長い鉄橋をわたっている。
新しい橋をかける工事が始まった。
王様はいつまでも幸福にくらした。
赤ちゃん(お)が幸せそうにねむっている。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

40 2X20

- 1 世界(かい)の国々の昔(むかし)話がつている本を図書館で見つけた。
2 朝早く(お)起きて外を見ると屋(ね)根(ね)に雪がつもっていた。
3 町内に、子どもが自由に(ゆ)べる広場があった。
4 今日の算数のテストは、むずかしい(もん)題(だい)が多かった。
5 海岸(が)に近づくと、波(なみ)の音が聞こえてきた。
6 駅(えき)の近くの商店(しょう)店(てん)がいにな。
7 エレベーターに(の)乗(の)りかずにビル(ビル)の七(なな)階(かい)まで上がった。
8 地球(ちきゅう)は一年かけて、太陽(たいやう)のまわりを回っている。
9 オリンピックの開会(かい)式(しき)のチケッ(ちけ)トを(し)申しこむ。
10 外国(がいこく)の大きな客(きやく)船(せん)が汽笛(きふく)を鳴(な)らして(みなと)港(みなと)を出(で)ていく。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

【不許複製】

(一) つぎの文をよんで、— せんの漢字の(22)1×22
よみがなを— せんの右にかきなさい。

1 昼休みに、どなりの組の

友だちとサッカーをした。

2 道ばたにさいている黄色い

花が風にゆれている。

3 むずかしいクイズの答えを

兄といっしょに考えた。

4 えきの近くにある公園は

さくらの木が多い。

5 妹がリズムにのって

体をうごかしながら

楽しそうに歌っている。

6 デパートでひな人形を

売っていた。

7 土曜日の夕方、大きな船が

汽笛を鳴らして

みなとを出ていった。

(二) つぎの漢字のふたひらがなはなんぼに
かきますか。○の中はひらがなをかきなさい。

交半夜電用
④ ③ ⑥ ⑪ ③

戸買室刀記
④ ⑫ ⑨ ② ⑩

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの
ことばのよみをこたえなさい。

名作 …… めいさく

足元 …… あしもと

谷川 …… たにがわ

今回 …… こんかい

前後 …… ぜんご

(四) ○のころは、はねるか、とめるか、
正しいかかたて○の中にかきなさい。

南(れい)字(下)字(下)字(下)

海外(海)外(外) 思(思)い出(出)

(五) つぎの文をよんで、— せんの漢字の
よみがなを— せんの右にかきなさい。

フライパンで野さいをいためる。

野はらで虫をつかまえる。

時計の電池を入れかえる。

寺のにわに古い池がある。

四角いさらにおにぎりをのせる。

つぎの角をまがると学校がある。

お父さんが新聞を読んでいる。

新しいノートをつかう。

ゴールがきまって同点になった。

姉と同じ色のくつをかかった。

— うらへつづく —

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
はかくと、どちらが正しいですか。正しい
ほうのばんごうに○をつけてなさい。

1 店ない ① 店内

2 店肉 ② 店肉

ひっこし ① 弓っこし

② 引っこし

3 こくばん ① 里ばん

② 黒ばん

4 あお空 ① 青空

② 晴空

5 正じき ① 正首

② 正直

6 大く ① 大工

② 大土

(七) れいのようにおなじなまの漢字を
□の中にかきなさい。

紙(紙) しぱい 白(白) 線(線)

一(一) 週(週) 間(間) 遠(遠) 足(足)

雪(雪) だるま 雲(雲) ち(ち)

場(場) しょ 地(地) 下(下)

月(月) の 光(光) 先(先) 生(生)

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

秋(秋) …… 春(春) 聞(聞)く…… 話(話)す

月(月) …… 星(星) 行(行)く…… 来(来)る

西(西) …… 東(東) 強(強)い…… 弱(弱)い

貝(貝) …… 魚(魚) ひくい…… 高(高)い

石(石) …… 岩(岩) くらい…… 明(明)るい

1 となり町のみずうみには

冬(冬)になると北(北)の方から

わたり鳥(鳥)がとんできくる。

2 広(広)い草原で、二頭の

馬(馬)がならんで、草を

食(食)べている。

3 国(国)語(語)の教(教)科(科)書(書)の

文(文)しようをみんなで声(声)を

合(合)わせて読(読)んだ。

4 毎(毎)朝(朝)、犬(犬)をさん(さん)歩(歩)に

つれていく。

5 かがみを見て自(自)分(分)の

顔(顔)の絵(絵)をかいた。

6 母(母)がキャベツを細(細)く

切(切)っている。

7 すべり台(台)に上(上)るのが

少(少)しこわい。

8 算(算)数(数)でメートルという

長(長)さのたんいをならった。

— おわり —

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 三じかん目のこくごで
先生がこくばんに
かいた文を、こえに
出してよんだ。

2 女の子たちが赤や
青のいろがみて
つるをおっている。

3 草はらでつかまえた虫の
名まえをしらべる。

4 村のじんじやに石の
とりいが立っている。

5 森の中で耳をすますと
水のながれる音が
きこえてきた。

6 ちかくのみせて百円の
ノートを一さつかった。

7 テニスのせん手になりた
い。手をきれいにあらう。

先 2
右 4
七 1
雨 5
見 6
糸 3

月 4
出 5
足 7
字 6
音 9
村 7

3 つぎのぶんをよんで、
よみがなを——せんのかん字の
よみがなを——せんのみきに
かきなさい。

ねこを二ひきかっている。

りんごを二つもらった。

えん足ですいぞくかんにいく
ころんで、足くびをねんぎした。

金ぎよにえさをやる。

みせのレジでお金をはらう。

テニスのせん手になりた
い。手をきれいにあらう。

手をきれいにあらう。

うらへつづく

4 つぎのことばのよみがなを
ただしいほうのばんごうに○を
つけなさい。

1 正月
① しようがつ
② しょうがつ

2 かん字
① かんぢ
② かんじ

3 水中
① すいちゆう
② すいちゆう

4 王女
① おおじよ
② おうじよ

5 石けん
① せつけん
② せつけん

5 □にひらがなを一字
かいてつぎのことばの
よみをこたえなさい。

カこぶ…ちからこぶ
① ちからこぶ

ハ人…はちにん
② はちにん

つま先…つまさき
③ つまさき

貝がら…かいがら
④ かいがら

千本…せんぼん
⑤ せんぼん

6 つぎの□のなにかん字を
かきなさい。

1 空を見あげると
① 空

2 いえから
② 学

3 あるいて
③ 十五

4 まっすぐにのびていた。
④ 白

5 うみ…川
⑤ 川

6 草…花
⑥ 花

7 右…左
⑦ 左

8 森…林
⑧ 林

9 下…上
⑨ 上

10 出…入
⑩ 入

11 休む
⑪ 休

3 六年生はもうすぐ
そつぎようする。

4 山のぼりにいく日の

5 火よう日に車

6 犬が小さなボールを

7 あき早くから男の

8 人が大きなきかいで

9 田んぼの土を

10 ほりおこしている。

11 レストランへいった。

12 口にくわえる。

13 田んぼの土を

14 ほりおこしている。

15 田んぼの土を

16 ほりおこしている。

10級 R

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)

—おわり—